

令和7年度市勢功労者表彰について

令和7年度の市勢功労者として4人の表彰を決定しました。

1 表彰者

区分	氏名	年齢	住所	主な功績
民生功労	こもり ようこ 小森 洋子	81	真柴	一関地区交通安全母の会連合会会長として、市民の交通事故防止と交通安全意識の向上に多大な貢献をされた。
民生功労	ちば きょうこ 千葉 京子	81	一関	一関市保健推進委員連絡協議会会長として、地域保健の推進と公衆衛生の向上に多大な貢献をされた。
教育文化功労	さとう いくろう 佐藤 育郎	77	東山町 松川	一関市に古くから伝わる「もち食文化」の普及、推進に向けた活動に尽力され、市の歴史、文化の発展と知名度向上に多大な貢献をされた。
教育文化功労	はしもと しづ 橋本 志津	76	藤沢町 黄海	異文化の相互理解と次世代を担う青少年の人材の育成に尽力され、世界に開かれたまちづくりの推進に多大な貢献をされた。

敬称略、年齢順

年齢は令和7年11月3日現在

2 表彰式

(1) 日時 11月3日(月・祝) 午前11時～正午

(2) 会場 ベリーノホテル一関(一関市山目字三反田179)

問い合わせ先

〒021-8501 岩手県一関市竹山町7番2号

市長公室秘書課長 大内

電話:(0191)21-2111(内線8172) FAX:(0191)21-2110

メールアドレス: hisyo@city.ichinoseki.iwate.jp

こ もり よう こ
小 森 洋 子

(81 歳)

事績の概要

一関地区交通安全母の会連合会会長として、市民の交通事故防止と交通安全意識の向上に多大な貢献をされた。

平成 9 年 4 月に真柴地区交通安全母の会会長に就任され、以降一関市交通安全母の会連合会副会長、一関地域交通安全母の会連合会会長、一関地区交通安全母の会連合会副会長を歴任。平成 20 年 4 月からは令和 7 年 3 月までの 17 年間にわたり一関地区交通安全母の会連合会会長を務められ、「交通安全は家庭から」を信念に、女性の視点から様々な啓発活動に尽力された。

特にも、母の会独自の事業として、高齢者を交通事故から守るための署名活動や、「交通安全ふれあいの集い三世代交流」の開催による家族ぐるみの安全意識の醸成、新入学児童への交通安全反射材の寄贈、一関警察署管内を巡回する交通安全キャラバン隊活動による高齢者向けの啓発など、先駆的かつ継続的な取組を展開された。

また、一関地区交通安全協会と連携した飲酒運転撲滅署名運動をはじめ、家庭・地域・社会が一体となった交通安全活動を推進された。

このほか、岩手県交通安全母の会連合会の副会長、会長、一関地区交通安全緑十字会の副会長、会長を歴任するなど、地域の交通安全運動の基盤強化に寄与された。

長年にわたり、交通安全に関わる複数の団体で指導的立場を担い、市民の命と暮らしを守る活動に貢献されてきた功績は誠に大きい。

一関市関が丘 35 番地 21

ち ば きょう こ
千 葉 京 子
(81 歳)

事績の概要

一関市保健推進委員連絡協議会会長として、地域保健の推進と公衆衛生の向上に多大な貢献をされた。

平成13年4月から一関市保健推進委員を務められ、地域の健康づくりサポーターとして市と連携を図りながら、住民の健康保持増進のため、検診の受診率向上や健康相談、健康教育等の活動に積極的に当たられるなど、地域保健事業の推進に尽力されている。

平成27年4月から令和7年3月まで10年間、一関地域保健推進委員協議会会長及び一関市保健推進委員連絡協議会会長を務められ、保健推進委員の研鑽と相互の親睦を図るなど、長年にわたり保健推進委員業務の円滑な遂行に尽力され、地域保健事業の推進及び公衆衛生の向上に寄与された。

また、令和3年7月から令和5年6月まで岩手県保健推進委員等代表者協議会副会長を務められ、市のみならず岩手県全体の地域保健活動の充実、推進を図り、県民の健康増進に寄与された。

このほか、平成28年から、関が丘地区の住民有志で結成された介護予防サークル「いきいきクラブ」の代表として活動され、地域住民の健康保持増進及び介護予防を目的に、高齢者の筋力維持、増強を目指した取組等に尽力されている。

長年にわたり、市民の健康増進活動のリーダーとして地域保健の推進と公衆衛生、地域福祉の向上に貢献されてきた功績は誠に大きい。

さ　　とう　　いく　　ろう
佐　　藤　　育　　郎

(77 歳)

事績の概要

一関市に古くから伝わる「もち食文化」の普及、推進に向けた活動に尽力され、市の歴史、文化の発展と知名度向上に多大な貢献をされた。

平成22年発足の一関もち食推進会議の設立に携わり、以降市内事業者や行政機関等に働きかけ、もち食振興の提言、もち食文化の伝承などの活動を通じ、地域の活性化に尽力されている。

平成26年には、フランスで開催された東日本大震災津波岩手県復興報告会において「もち食文化」を海外に向けて発信するなど、一関市の知名度向上と誘客推進に寄与された。

また、平成20年からは、伊達藩の慶弔儀礼式を伴う食文化、小笠原流を基とするもち本膳の伝承活動として、市内各地でもち本膳講習会を実施。小中学校でのもち本膳体験授業でも講師を務め、次世代への文化継承、人材育成にも尽力されている。

このほか、平成5年から開催の磐井清水若水送りや、平成13年から開催の唐梅館絵巻の立ち上げから現在に至るまで、中心的人物として関わり続けるとともに、平成20年4月からは、いわて東山歴史文化振興会長を務め、学校や地域等からの依頼を受け、歴史や文化に関する講話を行うなど、市の歴史、文化の伝承に尽力されている。

一関市の伝統的な「もち食文化」の魅力を国内外へ発信し市の知名度を向上させるとともに、歴史文化の伝承活動を通じて地域の活性化に貢献されてきた功績は誠に大きい。

はし もと し づ
橋 本 志 津

(76 歳)

事績の概要

異文化の相互理解と次世代を担う青少年の人材の育成に尽力され、世界に開かれたまちづくりの推進に多大な貢献をされた。

藤沢町国際交流協会の前身となる藤沢町国際親善協会の設立に尽力され第2代会長となった夫の故橋本輝雄氏に協力し、オーストラリア国から招聘した16代に及ぶ歴代の英語教師及びその家族と共に各種国際理解事業を推進し、同協会が取り組んだ「地域に根ざし世界に開かれたまちづくり」の推進に尽力された。

市町村合併後は、旧藤沢町で長く根付いてきた国際交流事業の一関市への継承に尽力された。

特に、中学生海外派遣事業と日越教育交流事業では、事業提案者としてその推進に尽力され、相互理解と友好親善の進展に寄与された。

平成23年の一関市とオーストラリア国セントラルハイランズ市との国際姉妹都市の提携では、旧藤沢町で培った同市との友好関係を継承し全市的な交流へと広がりをもたらした。同市への中学生派遣及び同市からの高校生受け入れは、互いの文化への理解を深める機会となっている。

また、日越教育交流事業ではベトナムの大学生を招聘。参加者の多くは、その後日本とベトナムの架け橋として各方面で活躍しており、有為な人材の育成に大きく貢献している。

長年にわたり、国際的な視野を持った青少年の育成、人材交流に尽力され、市の国際交流の推進に貢献されてきた功績は誠に大きい。

一関市市勢功労者名簿

※()内は受賞時年齢、敬称略

平成 22 年度〔16 名〕

浅井 東兵衛 (83)	【自治功労】	一関	男
坂本 紀夫 (69)	【自治功労】	一関	男
佐藤 正勝 (66)	【自治功労】	一関	男
田野崎 捷吾 (72)	【自治功労】	花泉	男
小原 伸元 (75)	【自治功労】	大東	男
菊地 宏雄 (67)	【自治功労】	千厩	男
松川 誠 (75)	【自治功労】	東山	男
佐藤 久耕 (69)	【自治功労】	東山	男
小山 寛 (75)	【自治功労】	室根	男
千葉 莊 (61)	【自治功労】	川崎	男
佐々木 時雄 (70)	【自治功労】	一関	男
伊藤 力 (78)	【自治功労】	川崎	男
佐藤 拓郎 (78)	【教育文化功労】	一関	男
(故)北村 健郎(享年 69)	【教育文化功労】	千厩	男
須田 利治 (74)	【産業功労】	一関	男
八島 松四郎 (81)	【民生功労】	一関	男

平成 23 年度〔3 名〕

千葉 政吾 (79)	【教育文化功労】	大東	男
大畑 孝夫 (74)	【教育文化功労】	一関	男
懸田 等 (74)	【産業功労】	大東	男

平成 24 年度〔3 名〕

田島 英一 (86)	【教育文化功労】	一関	男
杉内 巖 (83)	【教育文化功労】	一関	男
田嶋 徳穂 (78)	【民生功労】	一関	男

平成 25 年度〔5 名〕

畠山 博 (65)	【自治功労】	藤沢	男
佐藤 誠之 (79)	【教育文化功労】	花泉	男
小野寺 妙子 (82)	【教育文化功労】	花泉	女
宇部 貞宏 (76)	【産業功労】	一関	男
佐藤 勲 (69)	【産業功労】	一関	男

平成 26 年度〔7名〕

西城 健 (78)	【教育文化功労】	一関	男
佐原 得司 (84)	【産業功労】	一関	男
佐藤 鐵治 (83)	【産業功労】	東山	男
小岩 丈郎 (76)	【産業功労】	一関	男
大澤 弘毅 (78)	【民生功労】	一関	男
千葉 弘記 (78)	【民生功労】	一関	男
似内 一雄 (75)	【民生功労】	一関	男

平成 27 年度〔9名〕

阿部 睦 (83)	【自治功労】	一関	男
小野寺 興輝 (73)	【自治功労】	東山	男
藤野 宣子 (83)	【教育文化功労】	千厩	女
杉内 愛 (79)	【教育文化功労】	一関	女
阿部 興紀 (76)	【教育文化功労】	一関	男
鈴木 昭男 (81)	【産業功労】	東山	男
鈴木 長壽 (79)	【産業功労】	一関	男
鈴木 英一 (73)	【産業功労】	東山	男
阿部 弘子 (78)	【民生功労】	一関	女

平成 28 年度〔6名〕

小山 謂三 (79)	【自治功労】	室根	男
芦 文八郎 (96)	【教育文化功労】	大東	男
後藤 健 (81)	【教育文化功労】	花泉	男
梁川 昭祐 (76)	【教育文化功労】	一関	男
木村 力夫 (76)	【教育文化功労】	一関	男
白澤 剛一 (77)	【産業功労】	一関	男

平成 29 年度〔3名〕

及川 和男 (84)	【教育文化功労】	一関	男
小原 美樹夫 (77)	【教育文化功労】	大東	男
菅原 正二 (75)	【教育文化功労】	一関	男

平成 30 年度〔5名〕

大森 忠雄 (81)	【消防功労】	一関	男
佐山 昭助 (77)	【教育文化功労】	大東	男
鈴木 功 (74)	【教育文化功労】	大東	男
伊藤 達朗 (77)	【産業功労】	一関	男
岩 渕 一美 (71)	【産業功労】	一関	男

令和元年度〔4名〕

小野寺 荅 (87)	【教育文化功労】	一関	女
入間田 宣夫 (77)	【教育文化功労】	仙台市	男
本 多 洋之 (75)	【教育文化功労】	一関	男
千 葉 繁美 (83)	【産業功労】	室根	男

令和2年度〔4名〕

小 梨 浩子 (89)	【教育文化功労】	一関	女
蓬 田 稔 (88)	【教育文化功労】	一関	男
小 嶋 喜久子 (88)	【教育文化功労】	一関	女
白 石 恵一 (75)	【教育文化功労】	千厩	男

令和3年度〔3名〕

佐 藤 義光 (85)	【産業功労】	一関	男
菅 原 啓祐 (82)	【自治功労】	一関	男
佐 藤 暁僖 (80)	【産業功労】	一関	男

令和4年度〔4名、1グループ〕

勝 部 修 (72)	【自治功労】	一関	男
槻 山 隆 (70)	【自治功労】	一関	男
伊 藤 公夫 (79)	【産業功労】	東山	男
・ 堂 隆則 (76)	【教育文化功労】	花泉	男
N. S. P (―)	【教育文化功労】	一関	男

令和5年度〔4名〕

昆 野 洋子 (81)	【産業功労】	千厩	女
三 浦 幹夫 (77)	【民生功労】	室根	男
伊 藤 稔 (74)	【教育文化功労】	東山	男
海 野 正之 (76)	【産業功労】	川崎	男

令和6年度〔4名〕

千 葉 秀子 (83)	【産業功労】	川崎	女
佐 藤 修藏 (80)	【教育文化功労】	千厩	男
須 藤 彌志正 (79)	【産業功労】	一関	男
佐 藤 鉦一 (75)	【産業功労】	藤沢	男